



【教育目標】

- すすんで学習する子ども
- やさしく助け合う子ども
- 最後までやりぬく子ども
- 元気で明るい子ども

【重点目標】

「いいね わかる つたえあおう」



本物に触れる



本物に近い擬似的なものが多い現代です。誰にでも、どこにいても、手に入れやすく便利で、用途によっては十分満足できます。しかし、本物に触れ、本物を知ると擬似的なものでは感じなかった「感情」が動くことがあります。「本物」がもつ魅力でしょうか。

すべてを本物にするのは難しいし、効率的とも思いませんが、子どもには「本物」に触れる機会が必要だと考えます。本物による感動が、好奇心に火をつけるかもしれません。



「日本の音楽」の学習で、お琴を弾いてみました。はじめは難しそうでしたが、曲の演奏までできた子もいました。音の響きや弦の感覚などから邦楽楽器のよさを感じてほしいと思います。



プログラミングの学習で、ロボットを動かしています。コツをつかむと踊らせたり、複数のロボットの動きを合わせたり工夫して楽しみました。



木工教室では、いつも相馬地方森林組合の方にご指導いただき、工作しています。木材に触れて、話を伺いながらの作業に子どもたちは真剣でした。



1年生がJAふくしま未来様のご協力で、米粉でお団子を作りました。上手に丸めたお団子はあんこやきな粉、みたらしにして美味しいいただきました。



理科の実験は、子どもたちが楽しみにしている学習の一つです。実験用具を正しく使って、正確に記録します。わかった結果から考察させることで科学的思考が育っていきます。



タブレットPCを使いながらグループで話し合っています。タブレットPCはとても便利です。しかし、誰かが調べたり、まとめたりしたものをコピー＆ペーストしただけでは自分の意見とはいえません。自分の意見をもち、いろいろ人の意見に触れて、考えを深める作業を大切にしています。



原町一小のホームページにも随時掲載していますのでご覧ください。